

2026年2月25日

第63回 宣伝会議賞 中高生部門 協賛企業賞

アクティオの魅力を伝えるコピーは「愛が、長——い会社。」に決定！

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、株式会社宣伝会議が主催する「第63回 宣伝会議賞」の中高生部門に協賛し、「建機レンタルのアクティオの魅力を伝えるアイデア」を募集しました。

このたび、多数の応募作品の中から、山本詩絵さんによる「愛が、長——い会社。」を協賛企業賞に決定しました。



宣伝会議賞は、60年以上の歴史を持つ公募広告賞で、多くのクリエイターを輩出してきた広告賞です。その中で「中高生部門」は、中学生・高校生のみが応募できる部門として2016年に新設されました。Web・SNSの普及により、「一億総メディア時代」とも言われるように、個人がメディアとなって情報発信できる時代が到来しました。誰もが発信者になれる時代だからこそ、中学生・高校生にもコピーとの関わり合いを通じて、言葉の魅力やパワーを実感し、もっと活用してもらいたいという思いのもと設けられています。

アクティオは、中学生・高校生の斬新な発想で、社内では思いつかない視点や、共感を呼ぶアイデアを発掘し、新たなアクティオの魅力を見つけたいと考え、中高生部門への課題協賛を行いました。

■今回の募集課題について

工事現場などで使われる「建設機械」のレンタル会社であるアクティオが大切にしているのは、ただ機械を貸し出すのではなく、現場や使用する人達の状況に合わせ、様々な提案をしながら、お悩みを解決するという考え方です。そうしたアクティオの姿勢や魅力が伝わるキャッチフレーズを募集しました。

■協賛企業賞 受賞作品

「愛が、長——い会社。」

山本詩絵さん(中学3年生)

■協賛企業賞 受賞者のコメント

「素晴らしい賞を、ありがとうございます。この課題に取り組もうとした時、カムチャツカ半島付近で地震津波が起きました。翌日のニュースで、アクティオの機材がたくさん置かれている避難所の様子が映って感動しました。ロゴの「I」が長いのは、「愛」をどこへでもすぐに届けられるからなんだ——その速さと情熱を表現したくてこのコピーを書きました」

出典:月刊『宣伝会議』2026年3月号

■選定理由

「愛が、長——い会社。」は、アクティオのロゴに用いられている「I」の長さで、「愛が長い」を掛け合わせたワードセンスが光る印象的なキャッチコピーだと感じました。

また、アクティオが来年設立60周年を迎え、長年にわたりお客様の課題解決に寄り添ってきた姿勢とも重なり、企業の想いを的確に表現していると考え、選出しました。

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能を

どのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、五十嵐

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp